



10年の短歌



ナカノリエ

十年の短歌

紅葉も 10年経てば 虚しさに
苛まれるや 立冬も過ぎ

十五分 これが夫婦の時間です
口げんかに 黙り込むのみ

あれやって これやっての 6歳3歳
あれやりこれやり 最後に爆発

こらーって ごめんね ホントはやつあたり
十中八九 やつあたり

綻びは どこで直せばいいのかな
ほころんでるなら 心がよかった

ピリピリと それだけはよくわかります
話してくれなきゃ 伝染するのみ

チクチクと心に刺さることばかり
どうしてここまで言えるんだろう

積み重ね どんどん脱線してきたか
戻りはしない 進んでいくのみ

疑いをかけられてるかと思つて
知恵熱が出て 身動きできず

悩み過ぎ 多分きつと悩み過ぎ
笑えかあちゃん 笑えない

涙もね もう最近は出ないんだ
泣いたらきっと気持ちよさそう

好きなのは ジョニーデップと岡村ちゃん
大事な人を 外してる

息子がね ゆるキャラマニアになってきた
なんて私の子なんだろう

娘はね ライオンみたいな子なんだよ
私の子なのに 超かわいい

それでもね かわいくなったのは
つい最近 じゃあこれまでは？ 秘密だよ

ランドセル 似合ってきたね 頼もしい
嫌がるまでは ホッペにチュウだ

お下がりの リュックサックと 園服と
門をくぐる四年目の秋

毎日は こんな風に 過ぎて行く
雨降って地固まるを 信じよう

10年の短歌

<http://p.booklog.jp/book/107245>

著者 : nakanorie

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/nakanorie/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/107245>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/107245>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社ブクログ